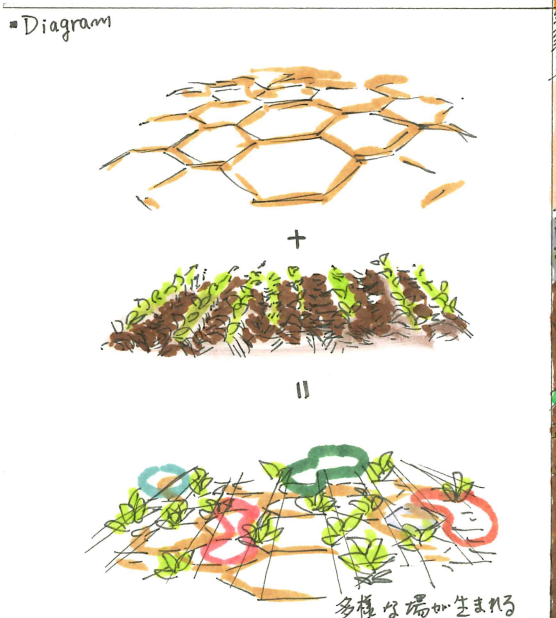


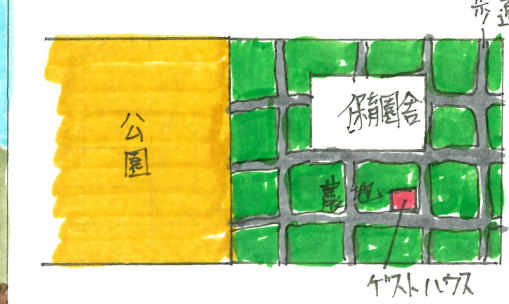
保育 × 農地 人を耕す 保育園

子供が保育園で過ごす時間はとても貴重で、この時期に周りに受ける刺激は人生を左右してしまう程、大きな影響を与える。だから、私は保育園の設計では出来るだけよい環境を子供に提供したいと考えた。そこで私は次のことに意識して設計を行った。

- ① 楽しいであること 6789
 - ② 解放的であること 12345
 - ③ 自然と触れ合えること 7101112
- つまり、自然に耕されるように成長し、心に余裕のある人になっていく様子を想像させる、そんな保育園にしたいと思う。



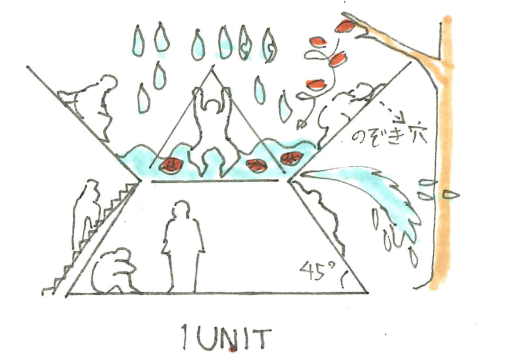
● 農地の中の保育園 ●



- 1 園庭が無いので園児は隣接している公園で遊ぶ。
- 2 フェンスが無いので一般人も敷地内立入可。
※畑の柔らかい土が不審者対策になっている。
- 3 広大な農地は園関係者の管理能力を超えていると思われる。
＝地域市民等、外部からの手助けを前提としている。
※園内にはゲストハウスが用意されている。
- 4 園舎内には「共有スペース」と呼ばれる一般人と園児の交流の場がある。
- 5 敷地と周辺地域の溶け込み方を意識し、農地のグリッドの内いくつかはデクスチャーが変わっている。

- 6 園舎の壁はほとんどが約45°の傾斜が入っており、アスレチック的性格がある。
- 7 皿状になっている屋上には、雨や雪、落ち葉をためておくことができ、様々な利用が考えられる。
- 8 雨は7の場合、放出できるようにしており、こちらでも様々な利用シーンが考えられる。
- 9 UNITは木材の線材で組んでから板を貼っているの、スケルトンのまま置ける。
→つる植物の宿主になつたりアスレチックになつたり...

● Let's play! ●



● 自然 ●



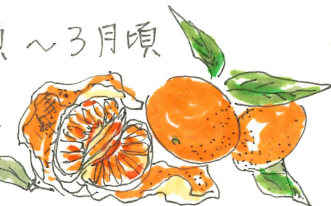
- 10 全ての保育室は周りも自然を取り囲んでおり、樹木等の感覚を常に覚える。
- 11 結局、利用者は自らの手で畑を耕し、種を植え、植物を育てていくので、自然とはダイレクトに繋がることになる。
- 12 この季節になつても旬の時期と重なっている植物がある。



ミカン

旬：12月頃～3月頃

手軽で身近
だから半室内
に植えた。



人参

旬：9月頃～12月頃

共有スペース等、広い休憩
場が広いに欲しいのでここ。



サツマイモ

旬：10月頃～1月頃

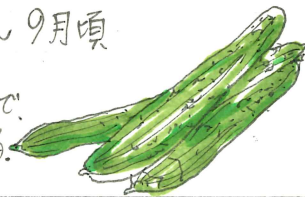
人参と同じ。



胡瓜

旬：6月頃～9月頃

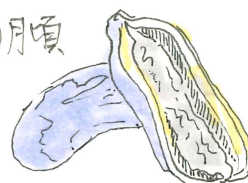
ツル植物なので、
トンネルが作れる。



アケビ

旬：9月頃～10月頃

5歳児保育室への
光量を考慮。



住宅

住宅

ジャズミン

旬：種による。

こちらは4月～5月

よい香りがするので
この配置。



ブルーベリー

旬：6月中旬～8月頃

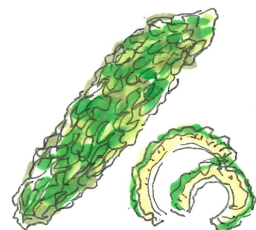
0歳児保育室の前と後ろの
サイズ等の観点から。



ゴーヤ

旬：6月～8月

胡瓜と同じ。



柿

旬：10月中旬
～11月

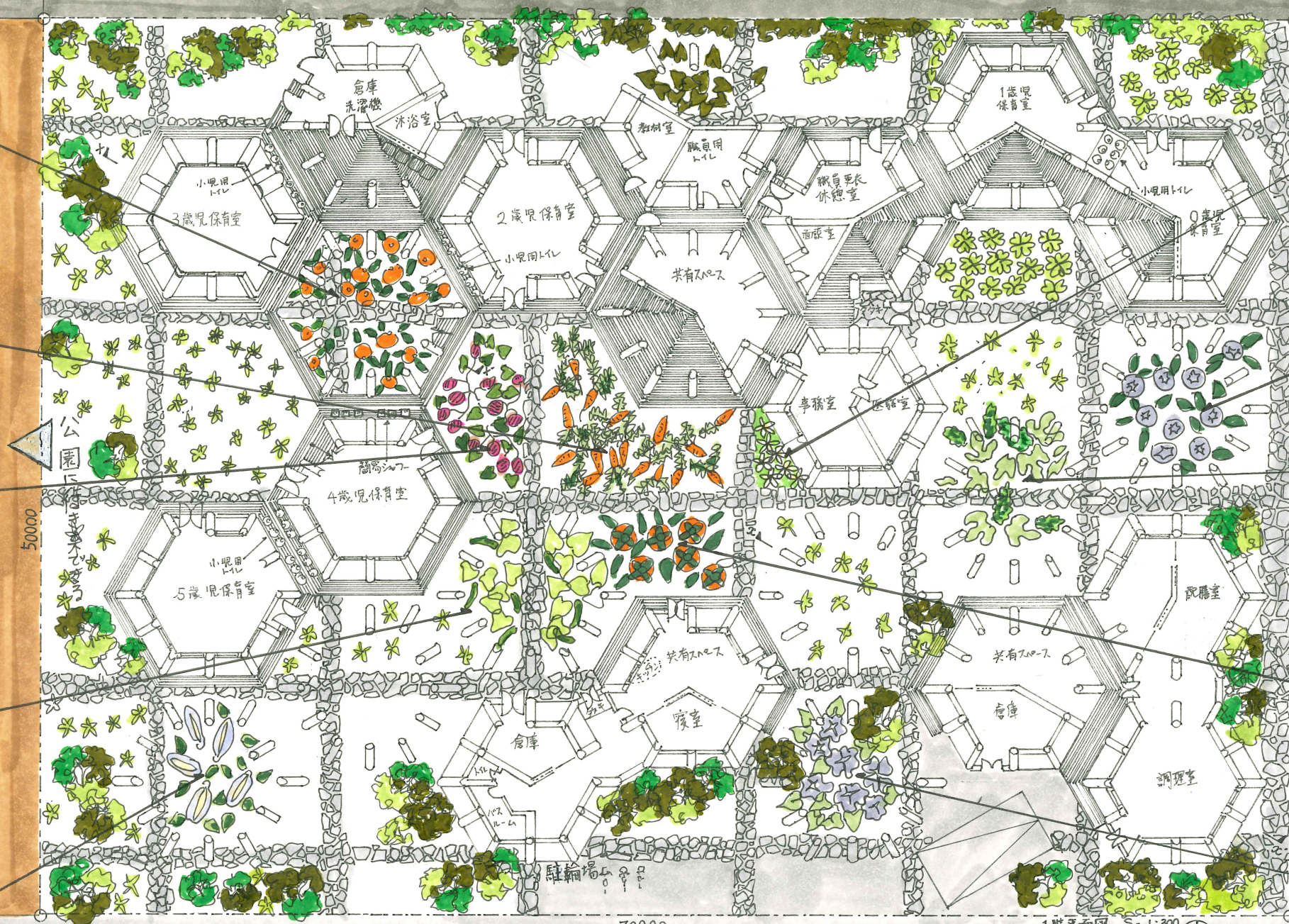
身近だから。



朝顔

開花期：6～10月頃

入口に配置することで
一日のいいスタートを期待。



70000

道路

1階平面図 S=1:300



断面図 S=1:100

2'